



○学年を越えて、群れて遊ぶことの楽しさをする

～「グッドフレンドタイム」の実施～

「〇〇さん、待って」「オニが追いかけてきた」運動場と、体育館で子ども達の元気な声が飛び交います。今日から3回、ペア学年で遊びを考えて昼休みに思いっきり遊ぶグッドフレンドタイムです。それぞれ上の学年が中心となり、低学年と一緒にできる遊びを相談し決めました。鬼ごっこをしたり、フリスビードッチをしたりと、低学年がわかりやすいようにルールを考えて遊んでいました。暑い中でしたが、みんな汗ブルブルになりながらも、目をキラキラ輝かせて、とても楽しそうでした。



～「剛健(ごうけん)プロジェクト」の実施～

体育委員会が企画した、全校遊びの提案です。「昼休みに、剛健プロジェクトを行いますので、体育館に集まってください。持ち物は、〇〇です。」と放送が流れました。早速、昼休みに児童が集まり、体育委員会のルール説明で始まりました。「今日は『王様ドッチ』を学年対抗で行います。各チームにゼッケンをつけた王様が一人いて、その王様が当てられたらまけというルールです。」低中高に分かれて試合開始。5年生は6年生と対戦です。6年生はプライドにかけて負けられません。途中ボールが2つに増える場面もあり、子ども達は夢中になって遊びました。



※どちらも、香住小学校ならではの、群れて遊ぶ楽しさを充分味わった時間でした。

○親(保護者)学習会 ～親(保護者)の皆さんもがんばっています～7月4日

今年もPTAの皆さんのお世話になり、親(保護者)学習会を実施しました。今回は、「インターネットの光と影」～学習効果を打ち消す!? と題して、消費生活センターの相談員の方に来ていただき、子ども達とインターネットの関わりの怖さについて、実例を示してわかりやすく話していただきました。アルコールやタバコには年齢制限があるのに、インターネットにはありません。その中でインターネット依存症になると、幻聴を聞き、幻覚を見たりすることもあるとか。参加された親(保護者)の皆さんは、自分の子どものことを考えながら、一生懸命メモをとっていました。



次回は二学期に計画しますので、是非、ご参加下さい。

○今の時代だからこそ、本に親しみ本が好きになる子になってほしい

朝の読書タイムに「お話バイキング」を実施しました。事前に示された本の題名とあらすじで、自分の聞きたい本の部屋に児童が移動します。いつもと違うメンバーと教室で読み手を待ちます。読み手は教師とボランティアの皆さんです。ほどよい緊張の中、それぞれの個性がひかり、読み手と聞き手で素敵な時間を過ごすことができました。



「便利な時代だからこそ、肌で感じることを大切にしたい」

読書は、子どもにとってやはり大切な心を育む身近なものなのです。